

第41期 2024 年度 第 8 回米委員会 議事録(青文字が発言等)

※裏表印刷です

2025 年 6 月 11 日(水) 10:00～ 場所 事務所2階 仕分場 全 11 名 (参加者 7 名 欠席 4 名)

書記 福岡

ブロック	理事	理事	健軍	御領	杉並木	水前寺	大津	事務局	生産者	生産者	理事
名前	糸山	永井	池田	木下	中島	石田奈	田中	福岡	下田	田上	佐藤真
出欠	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	×

準備物: レジュメ、お茶、お菓子(ひねくれきなこ、ようかん×3)

0 理事会・各委員会・事務所等からの報告・提案

理事会・運営委 役員選考委員会、本日午後第1回目の話し合いを行います 来週の水曜日に延期されました会議では出ませんでした、運営委から選考委員募集のチラシが来週の注文書に入ります

理事会 佐藤真実さんのお米の出荷量について米委員会で話し合っって数量を決めてほしい
供給計画では140袋だったので、その半分の70袋を要望することになりました(島川理事長に伝え済みです)

1 稲作の状況

島川 今年は苗が良く出来て、田んぼに行くのが楽しみです。合鴨ロボはもう引き上げました。

合鴨放鳥体験 6/7(土)に無事できました。天気の心配があった為その3～4日前から、大きいヒナを順次入れていった。当日は一番大きな水田にみんなで合鴨を入れた。合鴨が食べてくれるイネゾウムシを実際に子どもたちに見せながら説明してくれました。合鴨が稲をつつく意味をみんなよく理解できました。ゲンゴロウも何匹か出てきて子どもたちが大喜びでした。島川さんのお話がよく聞けてとても良かったです。

下田 5/4・5の田植えから1ヶ月、てんこもりはコシヒカリに比べ分けつが少し少ないようだ。ハウス内で育てている途中でカラスに合鴨を40羽やられてしまった。35年合鴨をやってきたが初めてのことだった。合鴨の網の支柱はハウスの支柱を切断したものを使っており、ハンマーで打ち込んでいる。

佐藤昭人・佐藤真実 6/1～4あたりで田植え無事終了(田植え機が故障するトラブルもあったが)。苗は良く出来た。

高丸 6/11田植え

2 在庫・販売状況(5月31日時点)

◎米

・在庫数量(袋)

・販売数量(袋)

総数	内訳	考える会				GF個人		GF業者	
		予約米		追加米	未納米	予約米	追加米	追加米	転換米
		160	内備蓄米 0	10.7	8.3	18.5	6.0	0	0

会		GF個		GF業
予約	追加	予約	追加	追加
5 月	5 月	5 月	5 月	5 月
35.6	9.9	4.1	1.2	0

※考える会: 10月までの残り4か月を追加米用10袋です。週に1kg限りを隔週でという販売制限を掛けてます。

新米が出るまで、1kgだけは出し続けたいのですが難しいようです。 国の備蓄米放出が功を奏せばいいのですが…

※GF個人: 5月の追加米注文はだいぶ落ち着いた感がありました。このままだと9月中まで持ちそうです。

販売制限は会と同様です。

※GF業者: 無くなりました。 転換米: 無くなりました。

◎米ぬか(No3092) (昨年年間販売数 64袋)

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計(12ヵ月)
12	10	7	2	2	1	6	0	5	2	5	7	11	58

キュウリが出る時期になると糠も出るようになります。ぬか漬け美味しいので、ぜひやってみてください

◎焼酎 43度(3803)、25度(3804) 冷蔵庫で育てれば簡単です。お箸で混ぜれば冬も冷たくないですよ(福岡)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計(12ヵ月)	月末在庫数
43度	1	1	4	1	1	3	5	8	0	4	0	8	8	43	117
25度	3	2	6	13	5	26	12	59	16	17	20	5	24	205	267

・25度はすでに2024年産酒を販売しております。 43度は12月頃からの見込です。

・次回の仕込みは、最近の売れ行きからすると2026年秋に備蓄米を使って、2027年4月出来上がりの予定です。

3 米委員会会だより(新聞)

8 月号の記事について

・水田視察の様子を紹介しようと思います 了解です

4 2025年産米の予約注文の受注状況 (6月18日現在) (※過去のデータは11月下旬の最終のものです)

	2020	2021	2022	2023	2024	2025	増減	
30kg玄米	196	203	212	192	193	256	63	袋
10kg玄米	341	309	320	328	352	369	17	袋
5kg玄米	328	333	409	388	400	542	142	袋
10kg白米	119	117	135	156	185	256	71	袋
5kg白米	200	231	248	291	269	364	95	袋
合計(30kg)	445	448	483	478	495	632	136.2	袋
注文者数	153	157	183	187	185	185	0	人
注文金額	794	798	862	856	888	1237	348.8	万円

・米予約者**250人**を目指してみんなで声掛けしていきましょう！ ※「250」は毎週出てる野菜ケースの数です。お米の提携にも野菜と同じくらいの参加があつて欲しいですね。

新規の予約が38人との多い。お米目当てに入会する人もいる。新規で大量に注文する人もいるが、自宅分だけにしてもらおう(1ヶ月30kg程度を目安に)

新規注文者数 **38** 人

(昨年7人、一昨年15人、一昨々年36人)

・今年は供給量の減少が確実なので、みんなで分け合つて食べる、という理念をもっと伝えてもいいと思う。

・初期の頃は野菜ケースと援農が組合員の必須であった。復活してはどうか？

・事務所を必ず見てもらうのはどうか？

・考える会は生活協同組合である。

この調子で行くと、予約米だけで730袋くらいになりそうです。足りなくなるかもしれないですね。

・少しずつだが米作りを卒業することを考え始めている(下田)

・最終的に7%の値上げに至るまでの手続きや議論は良かったと思う。今の状況は特殊だろうが、市場価格との関係をどう考えるかは、生産者と消費者で常に話し合つて考えていかないとけない。

30kg玄米	9.6	19	29	35	14	-21	袋
10kg玄米	58	10	0	12	42	30	袋
5kg玄米	64	92	90	78	117	39	袋
10kg白米	18	12	6	12	56	44	袋
5kg白米	19	16	13	8	33	25	袋
合計(30kg)	0	50	45	49	58	74	16.43 袋
注文者数	10	12	12	12	12	18	6 人
注文金額	90	81	90	90	126	36	万円

この調子で行くと、予約米だけで90袋くらいになりそうです。足りなくなるかもしれないですね。

新規注文者数 **7** 人

スケジュール

済・注文書検討 4月と5月の米委員会にて(3月に昨年のを米委員さんに配布する)

済・「田んぼだより・生産者メッセージ」用紙配布 4月17日(金) までに配布 ※提出:4月30日(金) までにお願いします

済・注文書確定 5月14日(水)

済・注文書配布日 5月27日(火) 30日(金) → 提出締切日 6月24日(火) 27日(金)

済・注文が隔週以下の人、米のみの人、休会中の人などへの注文書準備及び発送 6月2日(月) 5日(木)

・注文数量及び支払方法確認書配布 7月1日(火) 4日(金)

~~・今年注文がなかった組合員さんへ電話営業~~ ←今年は予約量が多過ぎるので基本的に行いません。「締切後は昨年予約

・米代自動引落手続き(ゆうちょ) 7月18日(金)までに準備を終える していた人は受け付けようと思います

・米代自動引落日 8月1日(金) → 入金確認 8月4日(月) 再引落日は8月12日(火) と、会議の時は言いましたが

・郵便払込票配布 8月1日(金) 5日(火) → 入金確認 8月4日(月)〜 この状況では受け付けられない

・11月に今年のお米の収量が確定したのち、再度予約注文書(提出用のみ)を配布する かなと思っています(福岡)

・来年2月の予約米キャンペーン時に、未予約の人を中心に予約注文書を配布する

5 その他

・6月7日(土)のアイガモ放鳥体験の報告 島川さんお世話になりました！ ←参加者15名(大人10人、子供5人)

来年は「先着20名」にしようと思います。虫見板を持って行くこと！

お父さんが4人！嬉しいですね！

・6月21日(土)の田植え体験について 田上さんお世話になります！

詳しくは「稲作の状況」をご覧ください

来年は「先着20名」にしようと思います。虫見板を持って行くこと！

・7月の水田視察(米委員会)について 御船・清和地区 日時:7月16日(水)第三週目 昼食・会議:清和公民館

9:00〜 事務所出発(軽バンとキャラバンで 運転:福岡)

6 今後の予定

・6月20日(木) 生産者さんへ米代残り20%支払い

・6月21日(土) 田植体験(去年は6月22日(土)に実施) 田上さん

・7月2日(水) 米小袋作業(生産者:田上さん、消費者:石田奈緒さん)生産者は9:00〜精米、消費者は10:00〜小袋詰め

・7月16日(水) 第3水曜です！ 水田視察&米委員会